

【AR/VR 環境におけるテレポーテーション】 Google

①要約：

このアイデアは、スマートフォンとヘッドギアを組み合わせ、仮想テレポーテーションを実現するための装置についてです。ユーザーは VR 環境で瞬間移動を体験し、自分を巨大化したり、小さくしたりすることができます。

②目的：

このアイデアの目的は、ユーザーが仮想空間で自由に移動できる体験を提供することであり、旅行や仮想視察など様々な用途に活用できるようにすることです。

③新規性：

このアイデアは、スマートフォンとヘッドマウントディスプレイを組み合わせ、仮想テレポーテーション装置として、これまでにない独自のアプローチを取っています。

④独自性：

このアイデアは、VR 環境でのテレポーテーションを現実化する装置として独自性があり、ユーザーが自由なスポットへ移動したり、自分のサイズを変えたりする機能が特徴的です。

⑤経済価値：

このアイデアは、観光や仮想視察などの用途で利用できるため、旅行や観光業界において新たな市場を開拓する可能性があり、経済的な価値があると考えられます。また、他の企業が提供する AR/VR 関連ツールと競合し得る技術としても価値があると言えます。